

ダゲレオタイプの女 (2016)

LA FEMME DE LA PLAQUE ARGENTIQUE
THE WOMAN IN THE SILVER PLATE

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ホラー ミステリー

製作国 フランス/ベルギー/日本

色彩 Color

時間 131分

初公開日 2016/10/15

公開情報 ビターズ・エンド

映倫 PG12

【キャッチコピー】

愛が幻影を見せ、
愛が悲劇を呼ぶ。

【解説】

「岸辺の旅」「クリーピー 偽りの隣人」の黒沢清監督が、オールフランスロケによる全編フランス語の作品に初挑戦し、キャストのみならずスタッフもほぼ全て現地で活躍する外国人を起用して撮り上げた異色のゴシック・ラブストーリー。“ダゲレオタイプ”という世界最古の写真撮影方法をモチーフに、写真家の父とモデルを務める娘、その娘を愛するアシスタントの三者が織りなす愛憎の行方を静謐かつ幻想的な筆致で描き出す。出演は「預言者」のタハール・ラヒム、「女っ気なし」のコンスタンス・ルソー、「息子のまなざし」のオリヴィエ・グルメ。

ジャンがアシスタントとして採用されたのは、パリの古い路地に建つ屋敷にスタジオを構えるダゲレオタイプの写真家ステファン。その技法は、銀板に直接ポジ画像を焼き付けるため、長時間の露光が必要だった。そのため人間の被写体は、数十分にわたる露光の間、決して動くことのないよう全身を特殊な器具で拘束して撮影に臨まなければならなかった。そんな過酷なダゲレオタイプのモデルを務めていたのが、ステファンの娘マリーだった。ジャンはその不思議な撮影方法に魅了される一方、次第にマリーに心惹かれ、父親の芸術の犠牲になっている彼女を救い出したいとの思いを募らせていくのだったが…。

【クレジット】

監督	黒沢清	Kiyoshi Kurosawa	
製作	吉武美知子		
	ジェローム・ドプフェール	Jerome Dopffer	
脚本	黒沢清	Kiyoshi Kurosawa	
撮影	アレクシ・カヴィルシーヌ	Alexis Kavyrchine	
美術	パスカル・コンシニ	Pascale Consigny	
	セバスティアン・ダノス	Sebastien Danos	
衣装	エリザベート・メユ	Elisabeth Mehu	
編集	ヴェロニク・ランジュ	Veronique Lange	
音楽	グレゴワール・エツェル	Gregoire Hetzel	
出演	タハール・ラヒム	Tahar Rahim	ジャン
	コンスタンス・ルソー	Constance Rousseau	マリー
	オリヴィエ・グルメ	Olivier Gourmet	ステファン
	マチュー・アマリック	Mathieu Amalric	ヴァンサン

マリック・ジディ
ヴァレリ・シビラ
ジャック・コラル

Malik Zidi
Valerie Sibilia
Jacques Collard

トマ
ドゥーニーズ
ルイ